

おわりに

研修中に与えられた時間や調査対象が限られていたために、十分な調査ができたとは言いがたい。しかし、訪問した学校やホームステイ先の方々のご理解・協力によって、アメリカにおける日本人に対する印象や生の声が聞かれたことは、大変意義のあることだったと感じた。

今後は、この資料を参考にして、目の前の児童生徒に、より深く、より正しく米国をはじめとする異文化を理解させられるように、国際理解教育の実践ができるように努力を続けていきたいと思う。

最後に、アンケート作成にあたっては、シカゴ在住の長江美代子氏の協力をお願いし、実施にあたってはアメリカ在住の友人及びホストファミリーの方々に協力していただきました。このことをこの紙面をもってお礼を申し上げます。

(伊藤 芳輝)